

地域医療支援病院業務報告書

2018年9月20日

山口県知事 様

郵便番号 755-0151

報告者 住 所 山口県宇部市大字西岐波 750 番地
 医療法人社団 宇部興産中央病院
 氏 名 院 長 清 水 昭 彦
 (電話 (0836) 51 局 9421 番)



下記のとおり 2017 年度の業務について、医療法第 12 条の 2 第 1 項の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

名 称	医療法人社団 宇部興産中央病院											
所 在 地	〒755-0151 山口県宇部市大字西岐波 750 番地											
許 可 病 床 数	一般病床		療養病床		結核病床		感染症病床		精神病床		計	
	室	床	室	床	室	床	室	床	室	床	室	床
	113	396									113	396
地域医療 支援病院 の法定施 設 【別紙1】	区 分		構 造 設 備 の 概 要									
	集 中 治 療 室		主な設備 セントラルモータ本体、デフイブリーク、呼吸器等 【別紙1-①】HCU 8床, 脳疾患治療センター 12床									
	化 学 検 査 室		主な設備 生化学自動分析装置、全自動免疫測定装置等									
	細 菌 検 査 室		主な設備 血液培養自動分析装置 自動同定・薬剤感受性検査装置等									
	病 理 検 査 室		主な設備 自動染色装置、自動固定包埋装置等									
	病 理 解 剖 室		主な設備 解剖台、煮沸滅菌装置等									
	研 究 室		主な設備 パソコン、プリンタ、棚等									
	講 義 室		室数	3室			収容定員	130人				
	図 書 室		室数	1室			蔵書数	708冊				
	救急用又は患者 輸送用自動車		主な設備 患者搬送用ストレッチャー 保有台数 1台									
	医薬品情報管理 室		専用室の場合		床面積		8.7m ²					
			共用室の場合		室と共用							

(第2面)

紹介患者 に対する 医療提供 等	初診患者数 ①	紹介患者数 ②	逆紹介患者数 ③	地域医療支援 病院紹介率 $\frac{③}{①} \times 100$	地域医療支援 病院逆紹介率 $\frac{③}{②} \times 100$	
	4,773人	2,734人	4,362人	57.3%	91.4%	
【別紙2】	算定期間	2017年4月1日から2018年3月31日まで				
共同利用 【別紙3】	共同利用の実績	【別紙3-①】				
	共同利用の範囲	共同利用のための専門病床 高度医療機器 図書室 その他 院長が認める施設				
	共同利用について 定めた規程の有無	有 ・ 無				
	利用医師等登録制 度の担当者	職種	地域連携室長			
		氏名	内平 徹			
	登録 医療 機関	名称	開設者の氏 名又は名称	開設者の 住所又は 所在地	主たる 診療 科目	報告者との 経営上の 関係
		【別紙3-②】				
	常時共同利用可能な病床数			5床以上		

		職種	氏名	勤務の態様		勤務時間	備考	
				医師	46人	常勤	非常勤	専従・非専従
		看護師	18人	常勤	非常勤	専従・非専従		
		薬剤師	14人	常勤	非常勤	専従・非専従		
	重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者 【別紙4-①】	放射線技師	11人	常勤	非常勤	専従・非専従		
		検査技師	17人	常勤	非常勤	専従・非専従		
					常勤	非常勤	専従・非専従	
					常勤	非常勤	専従・非専従	
					常勤	非常勤	専従・非専従	
					常勤	非常勤	専従・非専従	
					常勤	非常勤	専従・非専従	
					常勤	非常勤	専従・非専従	
					常勤	非常勤	専従・非専従	
					常勤	非常勤	専従・非専従	
救急医療を提供する能力	重症救急患者のための病床	優先的に使用できる病床		救急室 5床 HCU 8床, 脳疾患治療センター 12床				
		専用病床		救急室 5床				
【別紙4】	重症救急患者に必要な検査又は治療を行うための診療施設 【別紙4-②】	区分	床面積	設備の概要		24時間使用の可否		
		HCU	107.2m ²	ベッド 8床		可		
		脳疾患治療センター	278.0m ²	ベッド 12床		可		
		救急センター	447.12m ²	ベッド 5床		可		
		消化器内視鏡センター	423.72m ²	内視鏡室 4室 (うち透視併用1室)		可		
		手術室	1131.07m ²	5室		可		
		第2CT室	28.9m ²	CT室各1台		可		
		CT室2(新棟1F)	26.7m ²					
		MRI 1室	52.5m ²	MRI 2台、操作室		可		
		MRI 2室(新棟1F)	36.8m ²	(1台追加)				
		RI検査室	48.0m ²	RI(機器更新)		可		
		血管造影室	40.0m ²	血管造影装置 血管造影操作室		可		
		調剤室	60.7m ²	全自動散剤分包機 全自動錠剤分包機		可		
検査室	235.9m ²	血液自動分析装置 生化学自動分析装置		可				
	重症救急患者を24時間体制で受け入れることができる診療科目	消化器内科 循環器内科 整形外科 脳神経外科 神経内科 救急科 皮膚科 外科 内科 泌尿器科 放射線科 眼科 糖尿病・血液内科 耳鼻咽喉科						

救急病院の認定状況及び救急医療の実施状況		【別紙4-③】	
救急医療の提供の実績 【別紙4-④】	救急用又は患者輸送用自動車により搬入した救急患者の数	2,042人 (うち入院を要した患者の数1,279人)	
	その他の救急患者の数	2,289人 (うち入院を要した患者の数659人)	
	計	4,331人 (うち入院を要した患者の数1,938人)	

地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修 【別紙5】	研修内容	【別紙5-①】				
	研修実施回数	13回				
	研修生の数	院内 303人、院外 1,009人 合計 1,312人				
	研修プログラムの有無	有・無 【別紙5-②】				
	研修委員会の設置の有無	有・無				
	研修指導者	氏名	職種	診療科目	役職等	臨床経験年数
		(教育責任者) 【別紙5-③】				年
		(その他)				
	研修を実施した施設	区分	床面積	設備の概要		
		第二会議室	30.0m ²	スクリーン、会議用机 4台 椅子12脚		
第三会議室		31.8m ²	スクリーン、会議用机 9台 椅子18脚			
多目的講堂		120.0m ²	スクリーン、会議用机 16台 椅子100脚、液晶プロジェクタ1台 ワイヤレスマイク 4本、パソコン 1台 レーザーポインタ 1本			
看護研修室(110)		36.0m ²	患者用ベッド 4台、誤嚥トレーナー 上腕トレーナー、研修ワゴン			
看護研修室(111)		36.0m ²	患者用ベッド 4台、VitalSim 研修ワゴン			

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法	管理担当者の氏名	責任者	院長 武藤 正彦		
		その他の担当者	医事課長 原 隆治		
	診療に関する諸記録(病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約等)	保管場所	医事課 (カルテ庫) 診療情報管理室 企画課、調剤室 保管倉庫 システム 課 看護部長室		
		分類方法	患者 ID 診療科		
	病院の管理及び運営に関する諸記録	区 分			保管場所
		共同利用の実績			地域連携室
		救急医療の提供の実績			地域連携室
地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績			地域連携室		
閲覧実績			地域連携室		
紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする書類			地域連携室		
診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の方法及び実績	閲覧担当者の氏名	責任者	院長 武藤 正彦		
		その他の担当者	診療情報管理士 海田 由美		
	閲覧場所	診療情報管理室			
	閲覧手続	閲覧手続きの概要 ① 診療情報提供申請書受理 ② 診療情報提供申請書内容確認 ③ 診療情報閲覧可否審査 ④ 診療情報閲覧等決定			
	閲覧件数	医師	0件		
		歯科医師	0件		
地方公共団体		0件			
その他		1件			
計		1件			

医療法施行規則第9条の19第1項に規定する委員会の開催の実績 【別紙6】	開催回数	3回
	委員会における議論の概要	<p>①2017年7月13日(木)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域医療支援病院運営委員会の委員変更紹介 ・ 紹介患者に関する報告(紹介率・逆紹介率) ・ 救急自動車受入患者数の報告(入院/帰宅) ・ 共同利用(開放病床)の状況報告 ・ 研修実績・予定確認 ・ 患者の相談件数 ・ 諸記録の閲覧実績報告 ・ さんさんネットの状況報告及び今後の取組 <p>②2017年12月7日(木)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 紹介患者に関する報告(紹介率・逆紹介率) ・ 救急自動車受入患者数の報告(入院/帰宅) ・ 共同利用(開放病床)の状況報告 ・ 研修実績・予定確認 ・ 患者の相談件数 ・ 諸記録の閲覧実績報告 ・ 新棟完成、今後の取組 <p>③2018年3月22日(木)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 紹介患者に関する報告(紹介率・逆紹介率) ・ 救急自動車受入患者数の報告(入院/帰宅) ・ 共同利用(開放病床)の状況報告 ・ 研修実績・予定確認 ・ 患者の相談件数 ・ 諸記録の閲覧実績報告 ・ 地域医療支援病院としての今後の取組

患者相談 の実績	患者相談を行う場所	医療福祉相談室	
	主な担当者	社会福祉士 3名	
	相談件数	相談者数 4,702名 相談内容 8,775件 (延べ件数)	
	相談の概要	・【別紙7】 ・他部門との調整が必要な場合は、その都度対応	
その他の 地域医療 支援病院 に求めら れる取組	病院の機能に関する評価	評価の有無	有 ・ 無
		評価を行った機関名	日本医療機能評価機構 (3rdG Ver1.1)
		評価を受けた時期	2016年3月4日
	病院の果たしている役割に関する情報発信	情報発信の有無	有 ・ 無
		情報発信の方法及び内容	広報紙(たんぽぽ) 4回/年発行 広報誌(診療科案内) 1回/年発行 FMきららラジオ番組、ドクター-TV (第1、3火曜日 19:00-19:55 放送) ホームページからの情報発信
	退院調整	退院調整部門の有無	有 ・ 無
		退院調整の概要	退院調整 看護師 3名 各病棟 師長1名、主任 各2名
	地域連携の促進	地域連携クリティカルパスの策定の有無	有 ・ 無
		地域連携クリティカルパスの種類及び内容	脳卒中パス・大腿骨パス
地域連携クリティカルパスを普及させるための取組の概要		脳卒中パス・大腿骨パスを連携病院へ利用するよう宇部医師会とも連携し積極的に取組んでいる。	

注 1 報告者の住所及び氏名は、法人にあつては、その主たる事務所の所在地並びに名称及び代表者の氏名を記入すること。

2 報告者の氏名を自署したときは、押印することを要しないこと。

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A列4とする。